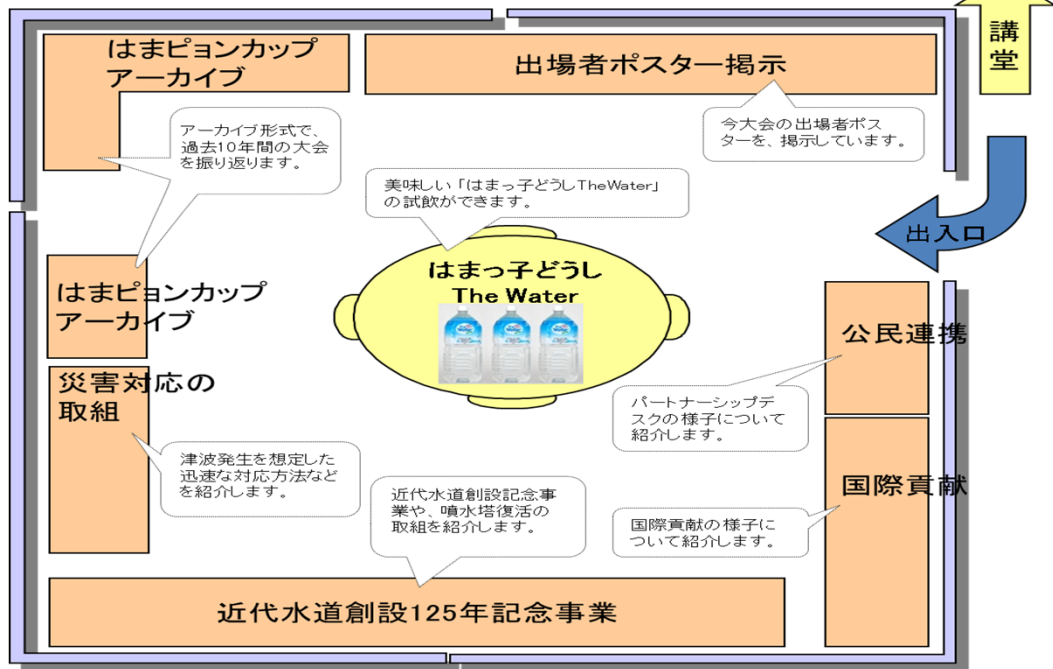


ホワイエ展示・1号室



平成24年度 KAIZEN実施報告 (最優秀賞・優秀賞)

★: はまピョンカップ賞選考事例

NO	賞	KAIZEN実施報告 最優秀賞・優秀賞 一覧	所属	NO	賞	KAIZEN実施報告 最優秀賞・優秀賞 一覧	所属
1	最優秀賞	★「水缶ケース」大改造 ～ピンチをチャンスにKAIZEN!～	総務課	24	優秀賞	他都市応援隊も受け入れOK!「緊急時対策コーナー」の設置	港南・栄地域SC
2	最優秀賞	近代水道創設125年記念 横浜水道源通行人形	125年プロジェクト	25	優秀賞	★ 区役所職員・教師を対象とした給水訓練の実施	港南・栄地域SC、総務課、サービス推進課
3	最優秀賞	ふれあい水フェスタ2011開催による水道事業PR強化	西・保土ヶ谷地域SC	26	優秀賞	出前水道教室での新たな取組～スライド作成「世界の水について」～	港北・都筑地域SC
4	最優秀賞	震災発生時の医療機関への運搬給水における問題点とそのマニュアル作成について	西・保土ヶ谷地域SC	27	優秀賞	地域防災拠点向け「応急給水訓練メニュー」の作成と、緑区・青葉区の「地域防災拠点運営委員会連絡協議会総会」における「水道局の災害対策及び応急給水訓練」の説明	緑・青葉地域SC
5	最優秀賞	★ 緊急時職員配置パネルと簡易マニュアルの作成	西・保土ヶ谷地域SC	28	優秀賞	緊急給水栓のジョイント部固定で、安全確保!	緑・青葉地域SC
6	最優秀賞	★ 瀬谷区三ツ境小学校をモデルとした地域防災拠点における学校受水槽の活用	旭・瀬谷地域SC	29	優秀賞	業務スケジュール(ワーキングスケジュール)について	給水課
7	最優秀賞	★ 南部第二給水維持課 応急給水活動マニュアルの作成	南部第二給水維持課	30	優秀賞	積算ミス防止【チェックマンの知識・経験の共有化】	給水課
8	最優秀賞	夏の最大電力使用量 水道局ホームページ掲載	設備課	31	優秀賞	消火栓用転落防止蓋(ラックナン)	北部第一給水維持課
9	最優秀賞	見学者の安全歩行ルート確保	西谷浄水場	32	優秀賞	給水工事受付簿の自動化	南部第一給水維持課
10	最優秀賞	平成23年度夏季節電対策	小雀浄水場	33	優秀賞	「起案文書の簡単作成マニュアル」による起案事務の省力化	南部第二給水維持課
11	最優秀賞	★ 小雀浄水場2系沈砂池における集薬剤注入方法の変更	小雀浄水場	34	優秀賞	給水装置工事の迅速なデータ更新(リアルタイム補正)に向けての業務改善	南部第二給水維持課
12	優秀賞	車両運転日報表点検日報への免許証・健康状態等確認欄の追加について	総務課	35	優秀賞	KATUTEN ユビキタス化【アクセスカウント増加への道】	中部第二給水維持課
13	優秀賞	広域避難場所や応急給水拠点等に関する区役所と水道局の連携について	総務課	36	優秀賞	お客さま目録による局ホームページの見直し	浄水課
14	優秀賞	PC節電対策について	情報システム課	37	優秀賞	電力グラフの作成(夏季節電対策に向けて)	浄水課水運用係
15	優秀賞	★ 事務処理ミスをゼロカウンティングボードの作成と水道局及び委託事業者の両事務所への掲示	お客さまサービス推進部	38	優秀賞	空調設備設計に関わる熱量計算の見直し	設備課 設備設計係
16	優秀賞	★ スーパー＆ホームセンターの防災エリアに緊急給水マップを配備	鶴見・神奈川地域SC	39	優秀賞	★ PCB廃棄物管理マニュアルの制定	設備課
17	優秀賞	「はまっ子どうし The Water」のPRソングの作成と披露	西・保土ヶ谷地域SC	40	優秀賞	設備設計マニュアルの制定	設備課
18	優秀賞	PR用簡易作成給水機製作と活用	西・保土ヶ谷地域SC	41	優秀賞	金沢配水池への希釈次亜塩素酸ナトリウム溶液の導入について	小雀浄水場
19	優秀賞	給水車操作・運転研修の定期実施	中・南地域SC 中部第一給水維持課	42	優秀賞	共用施設固定資産「検査用ファイル」の作成及び活用	小雀浄水場
20	優秀賞	災害時に大活躍! 各区版生活マップ(ガイドマップ)を活用した応急給水活動マップ	中・南地域SC	43	優秀賞	技術監理課資料リンク集の公開Webページ作成	技術監理課
21	優秀賞	地震対策ハンドブック 様式5(多集状況・庁舎被害状況報告用紙)の改善について	中・南地域SC サービス推進課	44	優秀賞	★ 設計 業務必須知識集の作成	建設課
22	優秀賞	民間企業と協働!「減災ライフライン対策講座」を開催	港南・栄地域SC	45	優秀賞	「工事精算報告書 添付書類チェックシート」の作成	建設課
23	優秀賞	維持課と合同! 危機管理対応力アップ災害用地下給水タンクメンテ研修	港南・栄地域SC 南部第二給水維持課				

※掲載の順番は、最優秀賞・優秀賞ごとに所属順

はまピョンカップ2012運営委員会メンバーあいさつ

はまピョンカップは、平成15年度から始まり、今年で10回目を迎えます。正式名称は「水道局業務改善推進大会」ですが、平成18年から「はまピョンカップ」の愛称で親しまれています。記念すべき今大会は、これまでの10年間を振り返り、これからの改善活動に繋げていこうという思いを込めた大会です。

本日の発表事例10件は、各職場から報告された過去最高の227件の改善事例から、危機管理・防災や事務処理ミス防止に向けた事例など、運営メンバーが「ぜひ、見たい・聞きたい・広めたい」と思ったものを選びました。

どうぞ、最後までお楽しみください!

2013年2月12日(火) 13:45~17:15 開港記念会館
 企画・運営: はまピョンカップ2012運営委員会
 事務局: 横浜市水道局経営企画課

はまピョンカップ 2012 当日スケジュール

時間	内容
13:15-	開場
13:45-13:50	開会・運営委員長あいさつ
13:50-13:55	挨拶
13:55-14:45	KAIZEN 事例発表 (前半/危機管理・防災)
	13:55 14:05 ① 瀬谷区三ツ境小学校をモデルとした地域防災拠点における学校受水槽の活用 【旭・瀬谷地域サービスセンター】
	14:05 14:15 ② 危機管理対策の向上 ～区役所職員・教師を対象とした給水訓練の実施～ 【港南・栄地域サービスセンター】
	14:15 14:25 ③ スーパー&ホームセンターの防災フェアに緊急給水マップの配布 【鶴見・神奈川地域サービスセンター】
	14:25 14:35 ④ 緊急時職員配置パネルと簡易マニュアルの作成 【西・保土ヶ谷地域サービスセンター】
14:35 14:45 ⑤ 南部第二給水維持課応急給水活動マニュアルの作成 【南部第二給水維持課】	
14:45-14:55	発表者へのコメント
14:55-15:10	《ホワイエ見学・休憩》
15:10-16:00	KAIZEN 事例発表 (後半/事務処理ミス防止・事務の効率化など)
	15:10 15:20 ⑥ 「水缶ケース」大改造! ～ピンチをチャンスにKAIZEN!～ 【総務課】
	15:20 15:30 ⑦ PCB廃棄物管理マニュアルの制定 【設備課】
	15:30 15:40 ⑧ 設計係 業務必携知識集の作成 【建設課】
	15:40 15:50 ⑨ 事務処理ミスゼロカウントアップボードの作成と水道局及び委託事業者の両事務所への掲示 【緑・青葉地域サービスセンター】
15:50 16:00 ⑩ 小雀浄水場2系沈殿池における凝集剤注入方法の変更 【小雀浄水場】	
16:00-16:10	発表者へのコメント
16:10-16:25	《会場投票(休憩)・ホワイエ見学》
16:25-16:35	噴水塔復活プロジェクト報告
16:35-16:50	水道施策研究会の取組報告
16:50-17:00	チーム横浜賞紹介
17:00-17:10	はまピョンカップ賞等の表彰、水道局長講評
17:10-17:15	委員長挨拶
17:15	閉会

☆☆ 投票方法について ☆☆

会場投票の時間に、発表事例①～⑩の中から「はまピョンカップ賞」にふさわしいと思う候補を、“2つ”選んで投票箱に投票してください。



横浜市水道局キャラクター「はまピョン」

KAIZEN提案

① 瀬谷区三ツ境小学校をモデルとした地域防災拠点における学校受水槽の活用

発表者 西家常男(旭・瀬谷地域サービスセンター)

水道局の災害対策や横浜市防災計画において明記され、発災当初から使用可能な受水槽の活用について見直しを行い、災害用地下タンクや、緊急給水栓が無い地域防災拠点の飲料水を確保する。

② 危機管理対策の向上 ～区役所職員・教師を対象とした給水訓練の実施～

発表者 和田俊幸、嶋崎浩二、上妻慎(港南・栄地域サービスセンター)

発災時に「防災拠点の運営を担う」区役所職員等に緊急給水訓練が必要であると考え、小中学校の先生・生徒、区役所職員を対象とした訓練を実施し、地下タンクの有無や操作方法について理解していただくことができました。

③ スーパー&ホームセンターの防災フェアに緊急給水マップの配布

発表者 富井剛志、横溝 晴文(鶴見・神奈川地域サービスセンター)

お客さま意識調査で災害時における給水場所の認知度が低い結果が出ていることから、スーパーやホームセンターなどが実施する防災フェアに「緊急給水マップ」の設置を依頼して、認知度アップの取組を行なったもの。

④ 緊急時職員配置パネルと簡易マニュアルの作成

発表者 伊東信一、大村慶子、鈴木 良輝(西・保土ヶ谷地域サービスセンター)

災害発生時に各拠点へ運搬給水等を行う際、どこで誰が何をしているかリアルタイムで把握できる「緊急時職員配置パネル」と、職員が役割ごとに何を行うか、迅速かつ正確に理解できる「簡易マニュアル」を作成しました。

⑤ 南部第二給水維持課 緊急給水活動マニュアルの作成

発表者 松本恭太、小島 拓郎(南部第二給水維持課)

発災時に重要な災害医療拠点への緊急給水用に詳細マニュアルを作成。部を超えた合同防災訓練を実施。限られた職員のみ可能であった作業は、地域サービスセンター・工事課・他の維持課職員も対応が可能。情報共有で災害への備えを強化!

⑥ 「水缶ケース」大改造 ～ピンチをチャンスにKAIZEN!～

発表者 高橋奈都巳、椎名 啓太(総務課)

賞味期限切れの水缶誤配布の失敗から、このことを二度と起こさないためにどう取組むべきかを考え、水缶ケースを改善しました。また、これを機に備蓄PR等、お客さまへの情報発信にも配慮したデザインとしました。

⑦ PCB廃棄物管理マニュアルの制定

発表者 西村繁人(設備課)

有害物質であるPCBが水道局内で発見された場合の取扱いはどうすれば良いか、という観点から、その特徴から保管・運搬方法などを明確化し、迅速な対応が期待できるマニュアルを作成しました。

⑧ 設計係 業務必携知識集の作成

発表者 鈴木雅博(建設課)

新人職員や初めて設計を行う職員、設計から離れていた職員が、必要な知識を持って業務に取り組めるように、事務手続きや積算等の設計業務に役立つ資料を取りまとめた必携知識集を作成しました。

⑨ 事務処理ミスゼロカウントアップボードの作成と水道局及び委託事業者の両事務所への掲示

発表者 井田雅之、小島理代(緑・青葉地域サービスセンター)

平成22・23年に緑・青葉地域サービスセンターを最大の危機がおそった。事務処理ミスに関わるコンプライアンス案件の発生数ワースト3(22年)、ワースト1(23年)という不名誉な称号を与えられたのである。この発表は、汚名返上を果たした緑・青葉地域サービスセンターの涙と汗のドキュメントである。

⑩ 小雀浄水場2系沈殿池における凝集剤注入方法の変更

発表者 黒木崇司(小雀浄水場)

原水の濁質を沈殿処理する為に注入する凝集剤(ポリ塩化アルミニウム)の注入点を変更することによって、攪拌機を使用しなくても攪拌強度を向上することができ、沈殿処理の向上が図れました。

水道局の取組

噴水塔復活プロジェクト、水道施策研究会の取組報告や、チーム横浜賞の紹介もあるよ!